

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アイリスクラブ八尾南		
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		～ 2024年12月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	講座を通して、体づくりから就学前準備を行う事ができる。	利用しているお子様に合わせたプログラム内容を工夫し、偏りのないように行っています。	定期的に講座の勉強会を行う等、お子様や保護者様の要望に沿った療育を提供できるようにしていきます。
2	療育者の得意分野を活かした療育ができています。	療育者全員で定期的にプログラム内容を話し合う場を設けています。	定期的に事業所内研修を行うなどして、療育の知識や経験を身に付けていきます。
3	複数の個室やモニタールームがあり、お子様や保護者に合わせた療育を行ったり、保護者に療育内容を視聴して頂く事ができる。	少人数や個別療育など、お子様や保護者のニーズに合わせた療育を行っています。	環境設定の工夫を行い、幅広いニーズに対応できるように職場全体で話し合い、工夫していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流が少ない。	講座の見学会は行っていますが、子育ての相談を共有する機会がほとんどできていません。	保護者交流の希望に合わせて事業所内で企画を行い、交流の機会を設けていきます。
2	専門的な資格を持った職員が少ない。	社内・事業所内での資質向上研修の機会が少ないことが原因とされます。	事業所のみならず、社内で研修をしていきます。
3	活動のスペースが少し狭い。	小集団支援の中で個別対応の必要のある利用者があり、その確保が難しいことが原因とされます。	個室の使い方を工夫し、十分に体を動かすことのできるプログラムの立案など行っていきます。